



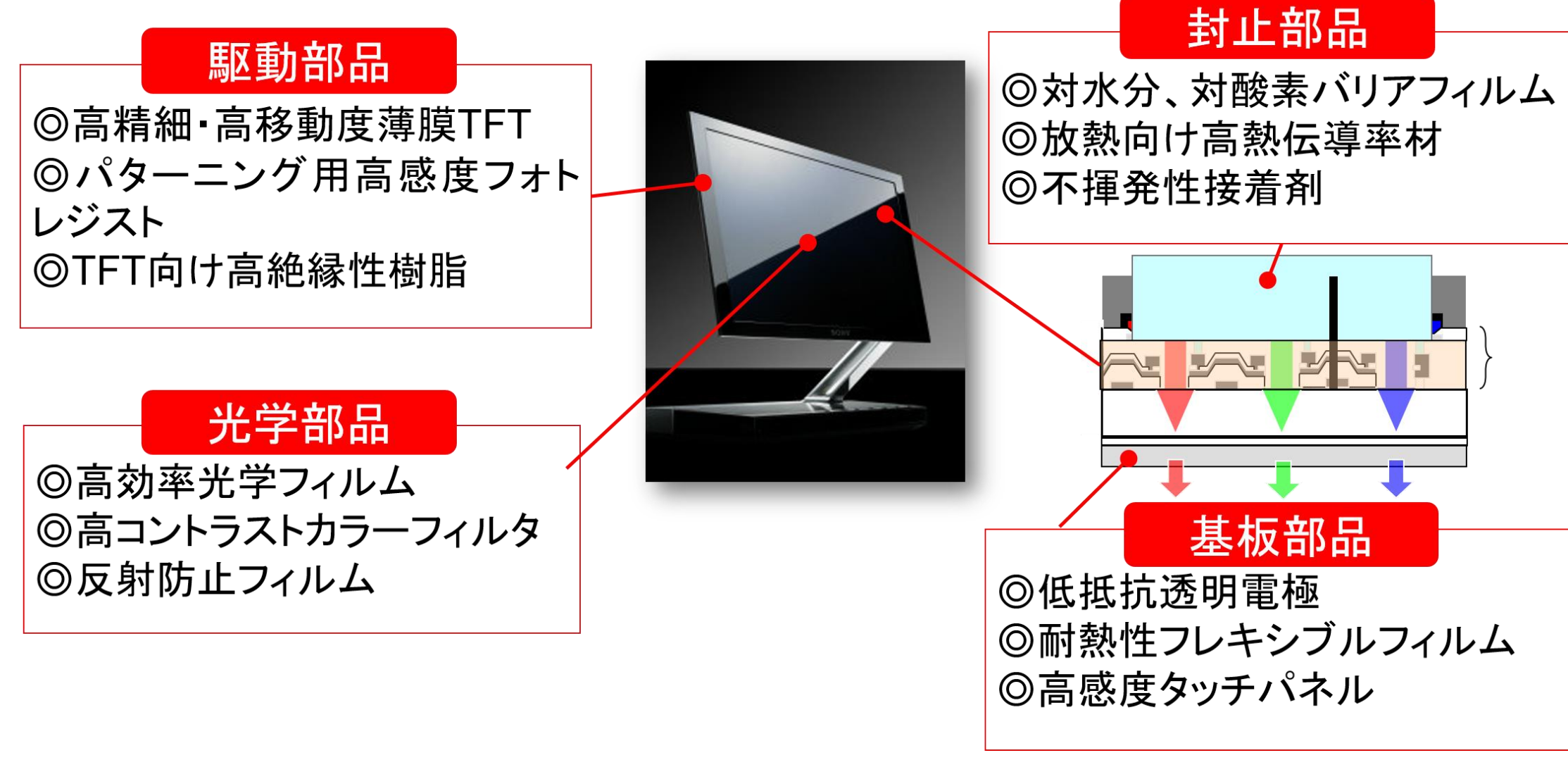
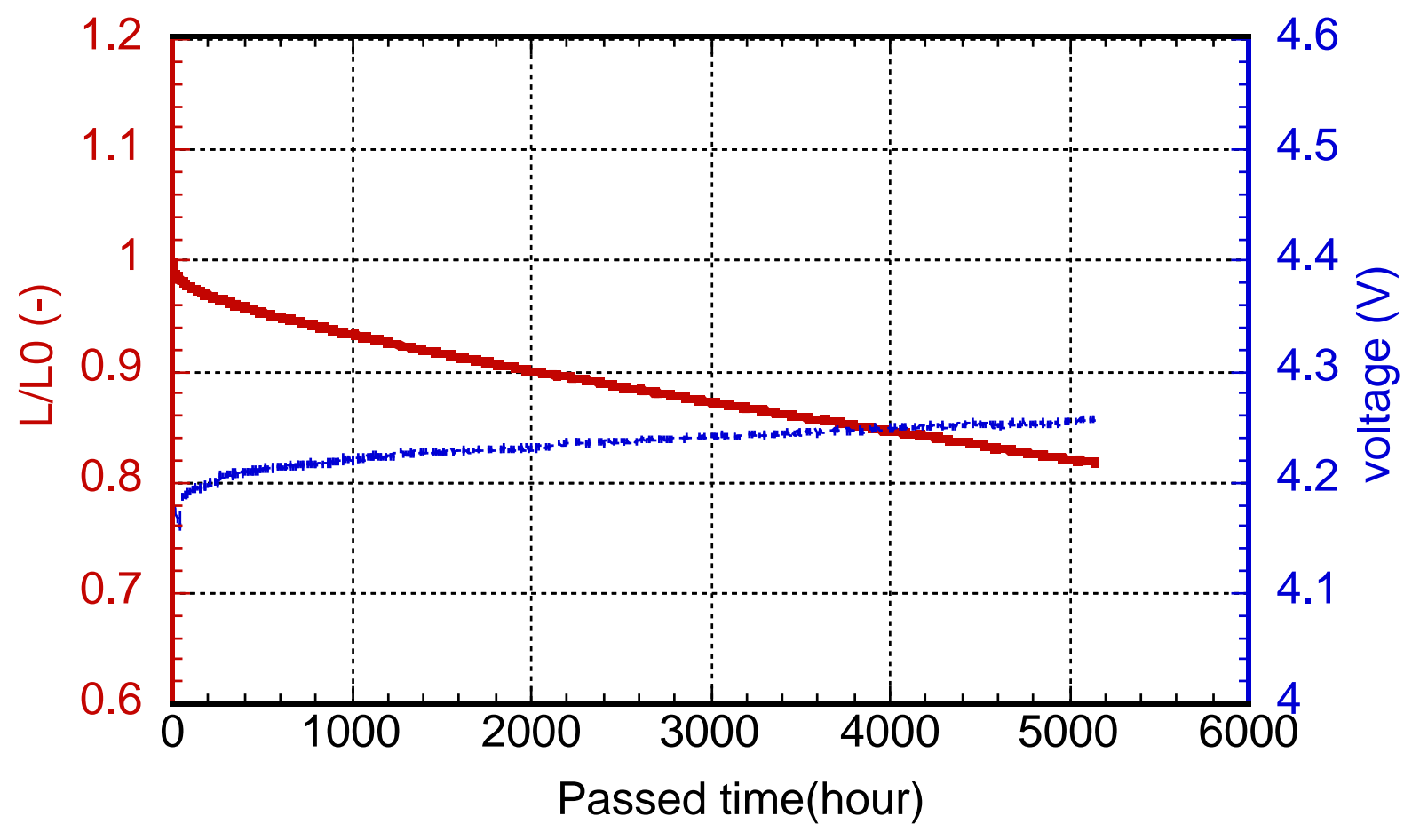
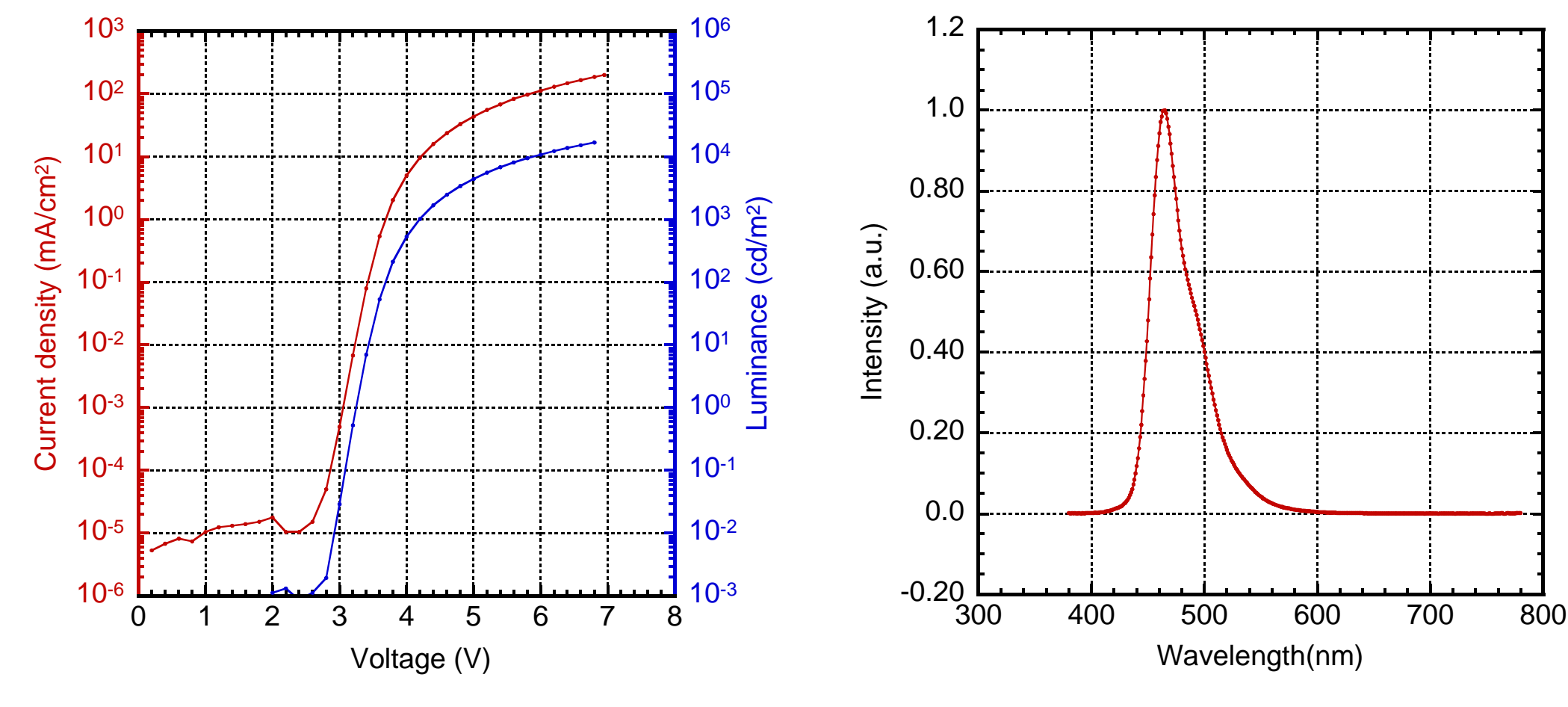
(公財)九州先端科学技術研究所

マテリアルズ・オープン・ラボ

有機光デバイスグループ

【研究テーマ】

- ◆ 次世代有機半導体光デバイスの創製に向けた革新的な共通基盤技術の開発
- ◆ 有機ELを中心とする有機光エレクトロニクスデバイスの高性能化
- ◆ 共同研究/受託研究による企業との連携



実用化に向けた要素技術の評価解析

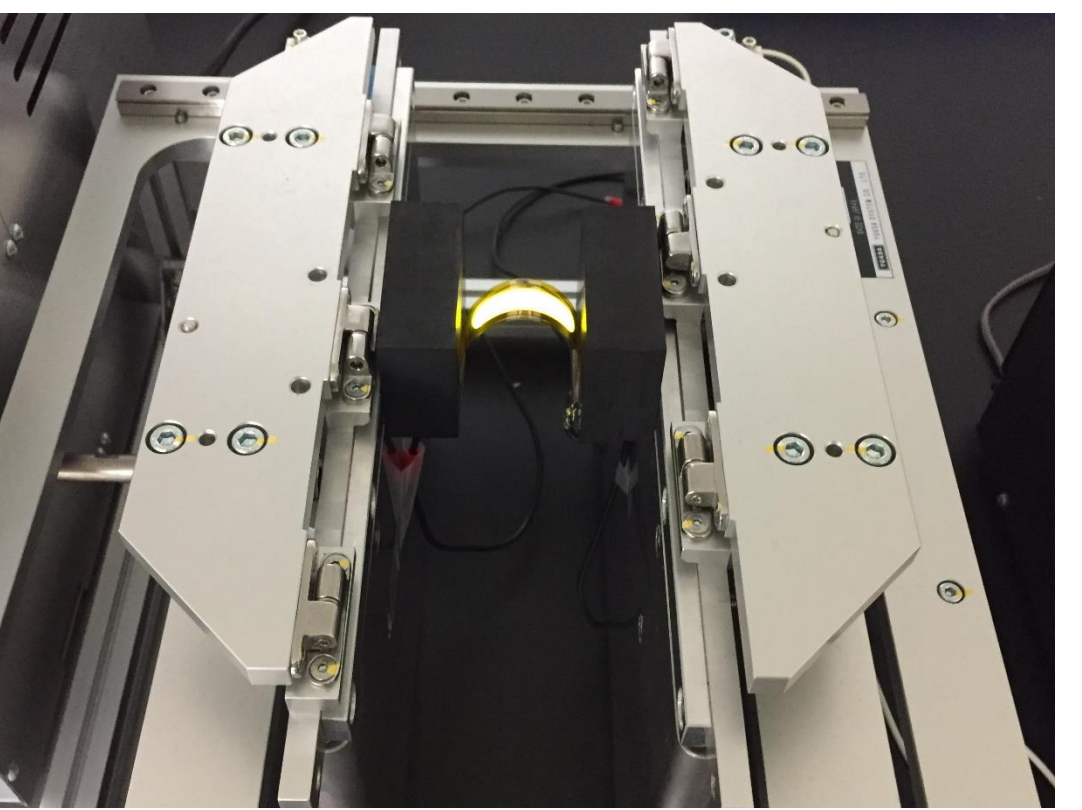
【有機EL】:有機ELのフレキシブル化、封止材料評価

- フレキシブル有機ELの作製技術蓄積
- 面封止材料の評価(受託研究等)

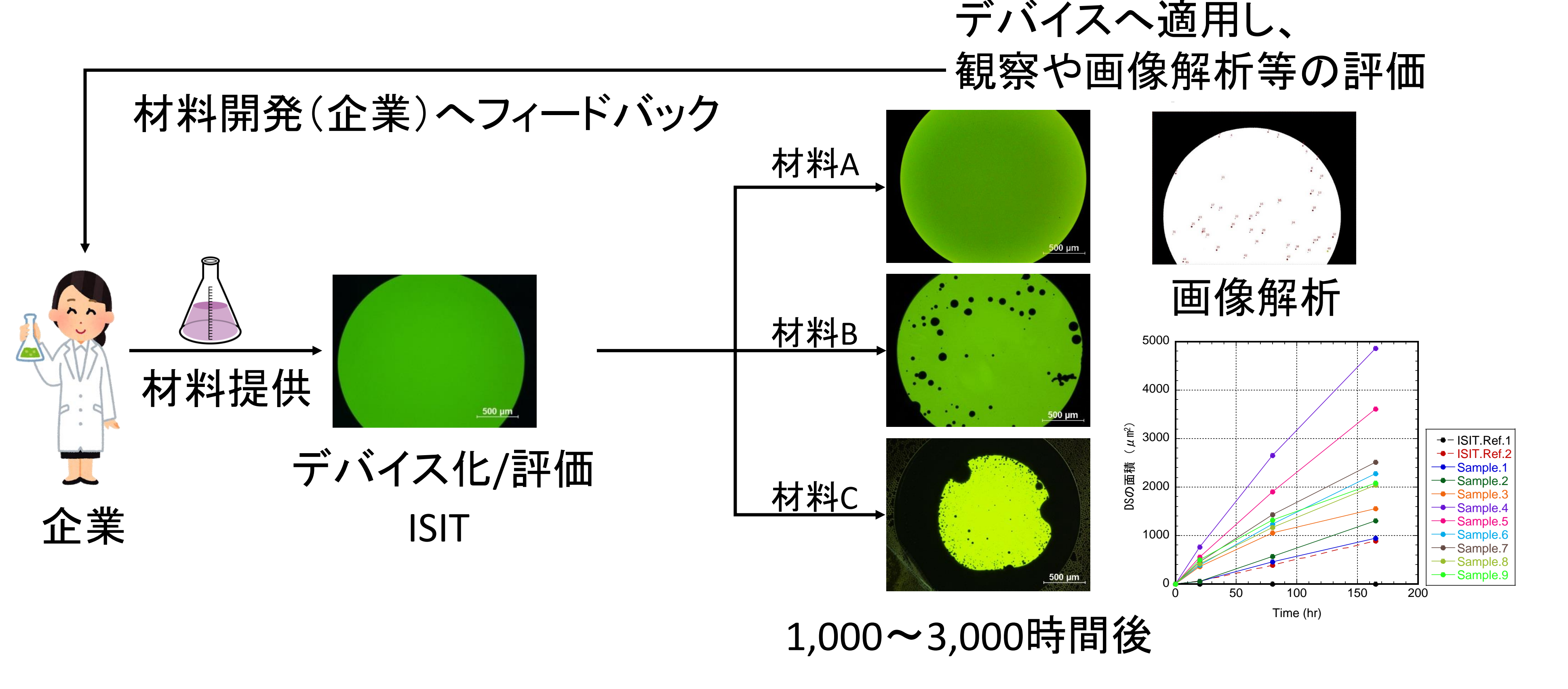
蓄積した技術を企業の材料評価へ活用



フレキシブル基板上へ作製した透明有機ELパネル



フレキシブル有機ELを用いた封止材料の屈曲試験



最新の材料を迅速に有機ELに適用・評価し、課題の抽出や解析による材料開発支援いたします。

【共同研究・受託研究】

有機光デバイスグループでは、企業等との共同研究や受託研究に積極的に取り組んでいます。企業等で開発された有機光エレクトロニクスデバイス用材料(材料A、B、C等の内容でも受け入れ可)、特に封止材料やフレキシブル基板、光取り出しフィルムなどの周辺材料を、有機ELや有機太陽電池等の有機光エレクトロニクスデバイス作製および評価プロセスに実際に適用し、課題の抽出や解決支援を行っています。また、【よろず相談「分析NEXT」】とも同じ施設に入居し、相互連携しています。

当有機光デバイスグループだけでは不足する評価機器は、九州大学最先端有機光エレクトロニクス研究センター(OPERA)および有機光エレクトロニクス実用化開発センター(i³-OPERA)に協力いただき、研究開発を行っています。



- 受託研究の申込み
- 契約 ※内容によっては、見積書の提出
- 研究費の納付
- 研究成果報告



福岡市産学連携交流センター内 ISIT有機光デバイスグループ



ISIT有機光デバイスグループと共同・委託研究を行うメリット

- 研究は、ISITの職員で対応
 - 有機光デバイスへの精通者が担当
 - 研究課題に対して柔軟に対応
 - 責任の明確化
 - 秘密保持の厳守
 - 知財権の所属の簡素化
- 最適化された機器を用いた有機デバイスの作製と評価
 - 評価結果の高信頼性
 - 必要に応じてデバイス作製/評価見学対応
 - 積極的に訪問研究員の受け入れに対応

お問い合わせ先

(公財)九州先端科学技術研究所 マテリアルズ・オープン・ラボ 有機光デバイスグループ
 弊所HP内お問い合わせフォーム <<https://www.isit.or.jp/>>
 または、八尋<yahiro@isit.or.jp>まで、ご遠慮なくお問い合わせ下さい。
 〒819-0388 福岡市産学連携交流センター109,110,111号室 TEL:092-807-4511